

■ 令和5年度 透析療法従事職員研修のお知らせ

対象者：透析療法またはCKD（慢性腎臓病）診療に携わる医師・看護師（准看護師を含む）・臨床工学技士・臨床検査技師・衛生検査技師・管理栄養士・栄養士・薬剤師・理学療法士

講 義：

日 時：令和5年8月初旬～約3カ月間（予定・変更となる場合もございます）

場 所：インターネットを使用したオンデマンド配信（録画配信）

実 習：講義終了後、令和5年12月末日までに全国約180の実習指定施設において所定のカリキュラムを行います。

〔対象者：医師・看護師（准看護師を含む）・臨床工学技士〕

受講費用：

A. 講義のみ 23,000 円（受講料＋テキスト代・税込）

B. 講義＋実習 23,000 円（受講料＋テキスト代・税込）＋実習料*

実習生が実習指定施設（実施要領に記載）

に所属している場合

C. 講義＋実習＋見学実習 23,000 円（受講料＋テキスト代・税込）＋見学実習料*

*実習料・見学実習料は、講義受講後、実習または見学実習時に各実習指定施設へ直接お支払いいただきます。

修了証書：講義と実習（または見学実習）を修了した実習者には、修了証書を発行します。

申込方法：令和5年3月1日付（予定）にて、主な透析医療施設長宛に発送する「実施要領」をご参照のうえ、研修申込書にて（公財）日本腎臓財団宛にお申込み下さい。（当財団HPよりインターネットにて申込み、アップロードは令和5年3月上旬予定。※詳細は、当財団HPにてご確認ください。）

申込締切：令和5年5月8日（月）（予定）

後 援：厚生労働省（予定）

問合せ先：（公財）日本腎臓財団 研修担当

〒102-0074 東京都千代田区九段南3-2-7

TEL：03-6910-0588 FAX：03-6910-0589

URL：<http://www.jinzouzaidan.or.jp/>

特集／糖尿病透析患者の全身管理を極める－専門医との連携を目指して

1. 糖尿病透析患者の疫学的動向 中野 薫 他（久留米大学医学部内科学講座腎臓内科部門）
2. 糖尿病透析患者に関わる医療スタッフ体制 楠本さやか 他（衆済会増子記念病院看護部・看護師）
3. 血糖管理の指標 松岡 友実 他（日本大学医学部内科学系腎臓高血圧内分沁内科学分野）
4. 血糖モニタリング法 花井 豪（東京女子医科大学内科学講座糖尿病・代謝内科学分野）
5. 推奨される血糖降下薬とインスリンの使い方 小林 洋輝 他（日本大学医学部内科学系腎臓高血圧内分沁内科学分野）
6. 低血糖予防－どう防いだらいいか？ 上殿 英記 他（大阪公立大学大学院医学研究科代謝内分沁病態内科学）
7. 心臓合併症の管理－専門医へのコンサルトタイミングは？ 渡邊健太郎（神戸大学大学院医学研究科腎臓内科学／腎・血液浄化センター）
8. 頸動脈と脳血管系の管理－専門医へのコンサルトタイミングは？ 鶴屋 和彦（奈良県立医科大学腎臓内科学）
9. 足病変の管理－専門医へのコンサルトタイミングは？ 日高 寿美 他（湘南鎌倉総合病院腎臓病総合医療センター）
10. 眼病変の管理－専門医へのコンサルトタイミングは？ 岡田 由香（和歌山県立医科大学附属病院紀北分院眼科）
11. 腎臓リハビリテーション－糖尿病透析患者の体力向上 前島 悦子 他（大阪体育大学大学院スポーツ科学研究科）
12. 血圧低下防止を心掛けた透析方法 塚本 功（埼玉医科大学国際医療センター ME サービス部・臨床工学技士）
13. 糖尿病合併症を進行させない実践的な食事管理－栄養サポートチーム（NST）の関与 高橋 路子（神戸大学医学部附属病院栄養管理部／糖尿病・内分沁内科）

〔コラム〕膵臓移植の適応条件

伊藤 泰平 他（藤田医科大学医学部移植・再生医学）